

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

◎ 公開実用新案公報 (U)

平3-32224

©Int.Cl. 5

F 16 D 65/095

識別記号

序內整理參照

◎公開 平成3年(1991)3月28日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 2 頁)

④考案の名称 ディスクブレーク

②実 順 平1-93278

◎出題 平1(1989)8月8日

⑦考案者 中嶋 昌彦 愛知県豊田市和会町道上10番地 豊生ブレーキ工業株式会社内
⑧考案者 井上 徹 愛知県豊田市和会町道上10番地 豊生ブレーキ工業株式会社内
⑨出願人 豊生ブレーキ工業株式会社 愛知県豊田市和会町道上10番地
⑩代理人 弁理士 池田 治幸 外2名

⑥家用新審登銀請求の範囲

裏金を有するパッドと、該パッドをディスクロータに押し付ける押圧部材と、該パッドの裏金および該押圧部材の間に介挿されたシムとを備え、該裏金および該シムの間にグリースが介在させられた形式のディスクブレーキにおいて、

前記バッドの裏金と前記シムとの間に、該裏金および該シムにそれぞれ密着する状態で前記グリースを外周側から覆う環状のシール部材を設けたことを特徴とするディスクブレーキ。

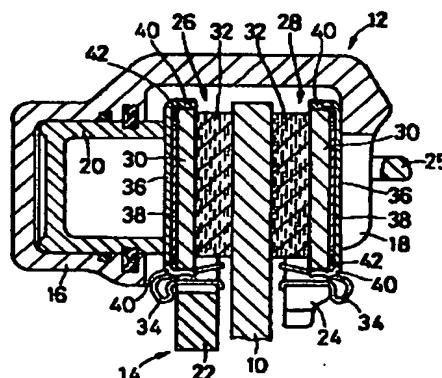
図面の簡単な説明

第1図は本考案が適用されたディスクブレーキの要部を示す断面図である。第2図は第1図のパ

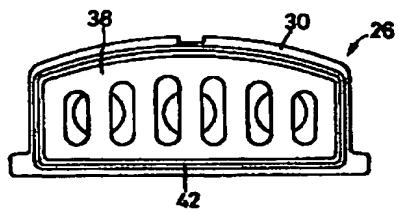
ツド26の裏金30にシール部材42が塗布された状態を示す図であつて、第2シム38と共に示す図である。第3図は第2図のバッド26、第2シム38および第1図の第1シム36の斜視図であつて、バッド26にシム36、38を取り着ける前の状態を示す図である。第4図は本考案の他の例を示す図であつて、第2図の要部に対応する図である。

10.....ディスクローダ、18.....爪部(押圧部材)、20.....ピストン(押圧部材)、26, 28.....バッド、30.....裏金、36.....第1シム、38.....第2シム、42.....シール部材。

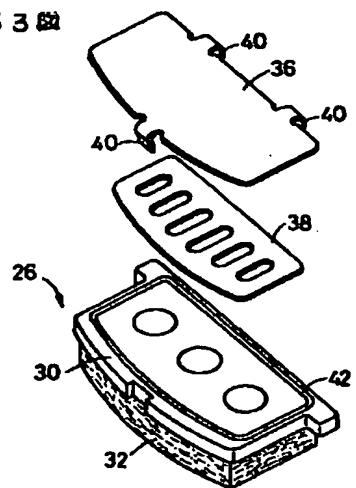
81



第2図



第3図



第4図

